

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成24年7月26日(2012.7.26)

【公開番号】特開2011-830(P2011-830A)

【公開日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-001

【出願番号】特願2009-147002(P2009-147002)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/525 (2006.01)

H 0 4 N 1/23 (2006.01)

B 4 1 J 2/21 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/46 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/00 B

H 0 4 N 1/23 1 0 1 C

B 4 1 J 3/04 1 0 1 A

G 0 6 F 3/12 L

B 4 1 J 29/46 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月13日(2012.6.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像データを顔料系の複数色の色材により画像を形成するための記録信号に変換する画像処理装置であって、

入力される画像データが表す色を算出する算出手段と、

前記色材それぞれのブロンズ色を取得する取得手段と、

前記画像データが表す色および前記色材それぞれのブロンズ色に基づき、前記画像データが表す色を形成する際の前記色材の記録順を決定する決定手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記決定手段は、前記画像データが表す色の色相角と前記色材それぞれのブロンズ色の色相角を比較し、色相差が最小の色材を最後に記録する色材にすることを特徴とする請求項1に記載された画像処理装置。

【請求項3】

前記決定手段は、前記画像データが表す色の色度値と前記色材それぞれのブロンズ色の色度値を比較し、色差が最小の色材を最後に記録する色材にすることを特徴とする請求項1に記載された画像処理装置。

【請求項4】

さらに、前記複数色の色材のブロンズ色を記憶する記憶手段を有し、

前記取得手段は、前記記憶手段から前記色材それぞれのブロンズ色を取得することを特徴とする請求項1から請求項3の何れか一項に記載された画像処理装置。

【請求項5】

さらに、画像の観察光を設定する設定手段を有し、

前記決定手段は、前記記憶手段が記憶する、前記観察光に応じた前記色材それぞれのブロンズ色を用いて前記記録順の決定を行うことを特徴とする請求項4に記載された画像処理装置。

【請求項6】

さらに、前記色材それぞれにより形成された画像のブロンズ色を測定し記憶する測定手段を有し、

前記取得手段は、前記測定手段から前記色材それぞれのブロンズ色を取得することを特徴とする請求項1から請求項3の何れか一項に記載された画像処理装置。

【請求項7】

前記測定手段は、前記画像の正反射光の分光強度からブロンズ色を測定することを特徴とする請求項6に記載された画像処理装置。

【請求項8】

さらに、ブロンズ色の発生を抑制するか、ブロンズ現象の発生を抑制するかを設定する設定手段を有し、

前記決定手段は、前記ブロンズ色の発生を抑制が設定された場合は前記画像データが表す色の色相角と前記色材それぞれのブロンズ色の色相角の差、または、前記画像データが表す色の色度値と前記色材それぞれのブロンズ色の色度値の差に基づき前記記録順の決定を行い、前記ブロンズ現象の発生を抑制が設定された場合は前記複数色の色材のクロマ値の相互比較に基づき前記記録順の決定を行うことを特徴とする請求項1に記載された画像処理装置。

【請求項9】

算出手段、取得手段、決定手段を有する画像処理装置が、画像データを顔料系の複数色の色材により画像を形成するための記録信号に変換する画像処理方法であって、

前記算出手段が、入力される画像データが表す色を算出し、

前記取得手段が、前記色材それぞれのブロンズ色を取得し、

前記決定手段が、前記画像データが表す色および前記色材それぞれのブロンズ色に基づき、前記画像データが表す色を形成する際の前記色材の記録順を決定することを特徴とする画像処理方法。

【請求項10】

コンピュータを請求項1から請求項8の何れか一項に記載された画像処理装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明にかかる画像処理は、画像データを顔料系の複数色の色材により画像を形成するための記録信号に変換する際に、入力される画像データが表す色を算出し、前記色材それぞれのブロンズ色を取得し、前記画像データが表す色および前記色材それぞれのブロンズ色に基づき、前記画像データが表す色を形成する際の前記色材の記録順を決定することを特徴とする。